



内閣第三八七號

起 昭和三十二年十二月三十日
閣議決定 昭和三十二年十二月三十日施行
昭和三十二年 月 日
裁可 昭和三十二年 月 日


内閣總理大臣 


内閣書記官長 

内閣書記官 

外務大臣 

陸軍大臣 

文部大臣 

逓信大臣 

厚生大臣 

内務大臣 

海軍大臣 


農林大臣 

鐵道大臣 

大藏大臣 

司法大臣 

商工大臣 

拓務大臣 

別紙企畫院總裁上申

昭和十四年一月乃至三月ニ於ケル物資動

員計畫設定ノ件
右閣議ニ供ス

通牒案

昭和十三年十二月二十日

内閣書記官長

企畫院總裁宛

依命通牒

昭和十三年十二月二十六日企畫院上申第一二二號ヲ
以テ上申ニ係ル昭和十四年一月乃至三月ニ於ケル
物資動員計畫設定ノ件上申ノ通閣

議決定相成候

下

目

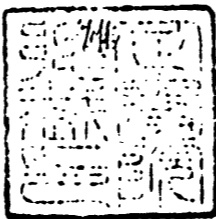
主任 産業部 三島 調査官

企畫院上申第一二二二號

昭和十三年十二月二十六日

企畫院總裁 瀧

正



内閣總理大臣 公爵 近 衛 文 麿 殿

昭和十四年一月乃至三月ニ於ケル物資動員計畫
設定ノ件

別紙昭和十四年一月乃至三月ニ於ケル物資動員計畫設定ノ件閣議決定
相成様致度此段及上申候

閣甲三八七

内閣

日本標準規格B691

107

昭和十四年一月乃至三月ニ於ケル物資動員計畫設定ノ件
昭和十四年一月乃至三月ニ於ケル物資動員計畫、設定ニ關シテハ昭和
十三年九月十三日ニ滿議決定アリタル「昭和十四年度國家總動員實施
計畫設定ニ關スル件」ニ基キ昭和十三年改訂物資動員計畫ヲ基準トシ
テ一應物資供給ノ關係ヲ檢討シタル邊軍需ニ於テ三億圓、民需ニ於テ
五億圓合計約八億圓ノ物資輸入ヲ要スルコトヲナリ昭和十三年改訂物
資動員計畫ニ於ケル四半期分、要輸入額約六億圓ニ比シ約二億圓ノ増
加ヲ見タリ右ハ主トシテ國際情勢ニ伴フ軍需ノ増加、季節的關係ニ基
ク輸入ノ増加、増産計畫ノ進行ニ依ル物資需要ノ増加、支、對日期
待短、激増、在庫高、減少等ニ因ルモノナルガ一方昭和十四年一月乃
至三月ニ於テハ國內生産力ノ増加及補支ヨリ、供給増加ハ波瀾等ヲ除
キ未ダ大ナル期待ヲ爲シ得ザル狀況ニテリ、

然ルニ輸入力ハ極力資金の調整ヲ加ヘ且爲替銀行等ノ運轉資金ノ程度
ニ切リ結ムルモ五億二千五百萬圓ヲ出スルコト困難ニシテ國際收支ノ適
切ヲ期スルニ至ルニ至ラズ

合算額ガ爲ニハ本年ニ比シ軍民共ニ其ノ需要ニ更ニ大ナル懸望ヲ加
フルノ要アリ依リテ最大可能限度迄懸望ヲ加ヘタル上需給計畫ヲ樹テ
スル處其ノ概要ハ別冊「昭和十四年一月乃至三月重要物資需給對照及
補填對策一覽表」ノ如クニシテ軍需ニ於テ一億六千五百萬圓、民需ニ
於テ三億九千二百萬圓合計五億五千七百萬圓ノ物資ヲ輸入スルコト必
要ナリ、

今右ノ要輸入額ヲ昭和十三年改訂物資動員計畫ト對比スルニ軍需ニ於
テ千八百萬圓、民需ニ於テ約三千萬圓ノ懸差ナルモ前記ノ諸事情ニ因
ル要輸入額ノ増加アリ又輸出原材料ハ年間十八億圓ノ輸出ヲ目途トシ
テ之ヲ確保スルコトニ努力スルヲ以テ一般民需ニ於ケル要輸入額ノ懸
差ハ概シテ大ナルモノニシテ前記數額ハ眞ニ最少限度ノモノナルハ論
入力トシテ差額（總額ノ六パーセント餘）ニ就テハ一月乃至三月ニ於テ
外貨資金ヲ必要トセザル方法ニ依リ出來得ル限リ輸入ヲ確保スルモノ
トス

附録

以上、状況ニ鑑ミ右計畫達成、爲關係各職ハ一致協力シテ、對策、實
行ニ速カニ着手スルヲ要スルモ、トス

一 國內、生産増加、回收及代用品、使用ニ極力努力シ、同時ニ海陸節
約、徹底化ヲ圖ルコトヲ特ニ回救ニ就テハ徹底的措施ヲ執ルコト

二 在庫高、減少ニ因リ物資、供給ハ相増シ、減少ニ多キヲ以テ物資、
輸入及配給ヲ一層計畫的ニ行フ等萬全ノ措置ヲ講スルコト

三 所明ノ物資輸入ヲ確保スル爲メ輸出原材料、供給及求償貿易網系品
ノ輸入ニ關シテハ本計畫並行上格別ノ考慮ヲ拂ヒ、輸出ノ振興ニ遺憾
無キヲ期スルコト

四 滿支ヘノ物資供給ニ關シテハ本計畫上相償額ヲ計上シテ、ト進向
現地ノ實情ニ即シ必要ナル物資、供給ハ能フ限リ之ヲ即消ナラセ、
以テ現地諸工作ノ遂行ニ資スルニ努ムルコト

五 本計畫ノ實施ニ因リ特ニ平和産業部門ニ對スル影響相當大ナルモ
、テニベキヲ以テ失業對策、職業對策等ニ付事前三於テ萬全ノ措置

ヲ講スルコト同時ニ之ガ國民思想ニ惡影響ヲ及ナザル様指導スルコト

極秘

昭和十四年一月一三日

重要物資需給対照及補填対策一覽表

企 業 院	昭 一 三 一 三 二 六	小 番 號 101	企 計 區 、 物 A 〇 〇 九 號
-------------	---------------------------------	--------------------	--

110

分科	第一	第二	第三	第四	第五	第六	第七	第八	計	備考
A	八四〇〇	二八七〇五	二七八二七	一、二九六	二、六二二	二〇一〇〇	一	九〇〇〇二		
B	一〇六四四	一七八三三	四〇〇〇六	一九〇〇〇	一、〇九二	二一〇〇〇	四二七	七五〇〇二		
O	七八五五六	四一、三六四	一四三、一七五	五七、七〇四	三一、九八六	二一、六七六	五、二七三	三九二、七二七		
計	九七六〇〇	八七九〇二	一七五、〇〇八	七八、〇〇〇	三五、七〇〇	六二、七七六	五、七〇〇	五五七、七三一		
										本表ノ區分ハ實行上協議ノ上相互間ニ於テ彼此認通スルコトヲ得ルモノトス

要領入額 A、B、O、區分總括表

(單位 千圓)

第一分科

資源名	単位			計	生産額	備	備	考
	A	B	C					
普通鋼材	25,000	19,250	1,500	45,750	7,800	1,900	1,500	一九〇月
鋼塊		5,500	1,500	7,000				
普通鉄	25,000	19,250	1,500	45,750	7,800	1,900	1,500	一九〇月
低磷鉄	6,200	7,750	5,000	18,950	4,350	750		
肩鉄	2,250	5,000	1,000	8,250	1,850	400		
鉄	2,000	7,700	1,200	10,900	2,500	600		
特殊鋼材	1,650	2,000	4,700	8,350	1,500	100		
フクロアロイ	2,250	3,600	1,500	7,350	0	100		
マンガン鉄			9,200	9,200	6,800	1,100		
クロム鉄			2,500	2,500	1,500	700		
ステンレス鉄	2,900	1,500	1,500	5,900	700	400		

資源名	単位			生産取	備
	甲	乙	丙		
モリブデン	1	1	1	60	90%
ワナゲウム	1	35	195	250	85%
ニッケル	1	4500	4500	4500	3% 外為輸入3000
コバルト	15	1155	526	2079	
合計	15	1155	526	100	

備考

1. 有鉄C商取中一六〇〇〇。此ハ特殊鋼用トス
2. マンガンC商取中四五〇〇。此ハ製鋼用トス
3. 本表輸入額ノ外別ニシヤム國以テ、船舶製造ニ要スル鋼材ヲ該國ニ採ル付金ノ範圍内ニ於テ所要取量ノ輸入ヲ忌ムトス。

第二分科

試源名	位	年	銅	鉛	錫	鋅	鉄	錫	銅	白	金	銀
A	1	1900	5000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000
B	1	1900	5000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000
C	1	1900	5000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000	10000
計												
備												

計	前掲以外ノ要 輸入全備額	ヒツナコックス	黒鉛	燐	石綿	水晶石	燧石	マグネシウム	ボーキサイト	アルミニウム屑	アルミニウム	水銀	資源名	
													位	率
	千円	"	"	"	"	"	"	"	"	"	円	円	A	需
	五九四〇		一七七〇	一五〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇	B	要
	五九四〇	一五九五〇	八二〇〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	C	類
	五九四〇	一五九五〇	八二〇〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	一七九六〇	計	
		七三〇〇	八八〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	總計額	
	五九四〇	八七五〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	過不足	
													補填	
													計	
		八七五〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	備考	
	五九四〇	一〇〇	九六五〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇	一〇〇〇		

第三分科

資源名	單位		計	現供給額	需給	補填	對策	備考
	A	B						
紡績用棉花	100,000	1,570,000	1,670,000	1,570,000	100,000	1,570,000	1,570,000	外A、現地取得 2,200,000倍アリ
製紙用棉花	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
コントリクター類	1	1	1	1	1	1	1	1,150,000倍アリ
羊毛(新毛)	100,000	1,570,000	1,670,000	1,570,000	100,000	1,570,000	1,570,000	外A、現地取得 2,200,000倍アリ
人絹用パルプ類	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
製紙用パルプ	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
特殊用紙	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
亞麻用紙	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
亞麻用紙	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
マニラハンフ	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
黄麻	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ
黄麻	10,000	1,500	11,500	1,500	10,000	1,500	1,500	外A、現地取得 1,150,000倍アリ

南洋材	西材	鉛筆用材	打込板木	丸木	板子	大中角	米材	クルミ	バルサ	マホガニー	アツシユ	スプルース	資源名	単位	
													位		
120						12,000	2,000		55	120		7	A	需 要 額	
77						7,350	7,350	10	33	180		80	B		
11,866	60	10	100	9,000	5,947	11,000	1,330	80		1			C		
11,866	60	10	100	9,000	5,947	11,000	1,330	80		1			計	類 額	
															繰 越 額
11,866	60	10	100	9,000	5,947	11,000	1,330	80		1			不足		
														補 填 額	
															前 期 繰 越 額
10,000	60	10	100	9,000	5,947	11,000	1,330	80		1			要 求 額	備 考	
5,500													全 額 額		
4,500													外 注 品 約 10,500		

資源名	単位	要額					備考
		A	B	C	計	備注	
糸	五分米	五〇六	一四〇	一三〇	五〇九四	一六九八	四五〇
綿	〃	〃	〃	一〇五二	一〇五二	五五二	七〇〇
リグナム	担	〃	一〇	五五二	三六二	一五	五五〇
木	〃	〃	〃	四二五〇	四二五〇	二八二	一五八九
燐寸用材	担	〃	〃	四七五〇〇	四七五〇〇	二六九〇	一七五〇〇
合計							一七五〇〇八

備考

- 一 内地ヨリ麻袋一〇七九千枚ヲ台湾ニ供給スルコト
- 二 滿洲國ノ對日期待古麻袋二五〇千枚ハ内地ニ於テ回收可能ノ範圍ニ於テ供給スルコト
- 三 台湾ノ麻袋ノ輸入ハ其ノ三ヶ月前ニ爲替ヲ許可スルコト

第四分科

油 揮 揮			油 原			コ ー ク ス	無 煙 炭	粘 結 炭	製 煉 用	瀝 青 炭	石 炭	資 源 名	位 單
小 計	揮 發 油	揮 發 油 空	小 計	二 種	一 種								
九 一 七 八	九 一 三 八	六 三 〇	二 七 〇 〇		二 七 〇 〇	三 八 一 六 二				二 八 二	二 八 二	A	需 要 額
二 一 九 六 〇	四 三 六 〇	一 七 六 九 〇	一 七 〇 〇	一 六 〇 〇	一 九 〇 〇	二 〇 五 五 〇				二 四 七	二 四 七	B	
二 一 九 六 〇	四 三 六 〇	一 七 六 九 〇	一 七 〇 〇	一 六 〇 〇	一 九 〇 〇	二 〇 五 五 〇	一 二 三 六	一 六 六	一 六 六	一 六 六	一 八 一 一 八	C	
五 一 九 三 八	四 九 六 八 九	三 三 七 〇	八 八 三 〇	一 六 三 〇	二 七 〇 〇	一 六 〇 〇	一 一 三 六	一 六 六	一 七 五 一	一 七 五 一	一 八 六 四 七	計	給 付 給 派 需 給
一 一 五 三	一 一 七 七 九	八 〇 三	一 〇 〇 〇		一 〇 〇 〇	一 五 二 九 七	八 二 三	一 〇 九 五	一 五 六 三 八	一 五 六 三 八	一 六 四 六	(人石合)	
三 六 八 五 六	四 九 六 八 九	三 三 七 〇	一 〇 〇 〇	一 六 三 〇	二 七 〇 〇	一 五 二 九 七	三 一 三	五 六 五	一 八 七 五	一 八 七 五	二 一 八 六	過 不 足	補 填 對 策
	一 八 五 〇					四 九 〇			一 五 八 四	一 五 八 四	四 九 〇	代 用 類 的 需 求 (不 明 確 な 部 分)	
一 九 七 一 六 七	一 九 四 一 五 七	五 〇 〇										輸 入 反 知 額	輸 入 額
												輸 入 額	
二 〇 九 六 三	九 〇 八 三 五	一 八 八 七 〇	七 八 八 〇	一 八 二 〇	六 九 〇 〇		一 九 三	四 二 五	四 二 五	四 二 五	六 一 八	輸 入 額	輸 入 額
一 二 四 五	六 〇 一 五	六 四 五 九	三 四 三 〇	八 四 六 一	二 五 五 八		二 一	四 〇 五 三	二 八 九 〇	二 八 九 〇	六 九 四 三	輸 入 額	
												備 考	九

資源名	単位		燃油	軽油	機械油	立油	合計	備考
	千円	千円						
需要	A		九五六	九三四	一五二五五	六六一五		
	B		七三八	二六八	八四五〇	三二四二〇		
	C		八二二四	四六三九五	二〇八二四	六四八六一		
	計		八四九二四	四七五八七	一三四四二九	八七七八九六		
供給	総供給	(入石含)	九〇六二	一〇三〇三	一三八二六	三五七二〇		
不足	不足		二五八六二	三七、二八三	(一) 二〇、六一三	八四二、五六		
備増	節約	(貯蓄)	二二九四五	四一四一	一五二五八	二二、一九二		
輸入	輸入原油	ヨリ生産	三九、七一八	三三、〇六七	八五、三四四	八〇、六九五		
対	輸入額	輸入額				二〇、五八二		
策	輸入額	輸入額	二二、九九九	七五	二〇、〇四一	五、七〇七、八七		
額	千円	千円	一、六四三	七上	二、七七一	一、六二〇、九		
備考						七、八〇〇		

石油 備考

- (一) A、一種原油ニ七、〇〇〇外(二、九六六千円)ハ一應直接輸入ト見做ス。
- (二) 満洲ヨリ輸入原油(二、〇五八千円)ハ、シエール原油トス。
- (三) 四ブロックハ、輸出額ハ大抵実績ニ依リコト、シテ日期待額ニ對シ揮発油ハ約七、〇〇〇外原油四、〇〇〇外供給不足トナシ。
- (四) 石油ノ要輸入資金中運賃ハ實際ノ外貨掛ニナルモノノミヲ計上セリ。

第五分科

資源名	需要額			總供給額	需給	備	考
	A	B	C				
食塩	六三〇	一一〇	五〇八	一〇九八	五五八	五四〇	
工業塩	六三〇	一一〇	四七九	四八四	四七九	六八	
食料塩		八五	六〇七	六〇七	五八〇	二七	
濃茶塩			八一〇	八一〇	八一〇		
純ソルゴール	七七〇	一八四	四九三	九五七	九五七		
モーターソルゴール	一〇	一四	七四	七四	七四		
トルオール	一五〇〇	一六五	一三五〇	一六六五	一五九〇	七五	
石炭酸	九〇〇	四二	一三〇	一三四二	一三四二		
硝酸(%)	七〇〇〇	五九六	二二九	一〇〇〇	九八〇	二〇	
硫磺	一五〇〇	一五七	一三〇	一七八七	一七八七		
硫化鉄				六八七	六八七		

輸入不可能な数量を約四〇〇〇
噸の割合で用いたと推定

資源名	数量		単位	備考
	計	前年		
メタノール	2,600	1,800	リットル	
アチルアル	1,150	750	リットル	
グリコール	2,200	1,800	リットル	
エチルフルド	2,600	1,800	リットル	
ナフタリン	2,600	1,800	キログラム	
クレソール	2,600	1,800	リットル	
コールドター	2,600	1,800	リットル	
分油物	2,600	1,800	リットル	
生成品	2,600	1,800	リットル	
ロクワド	2,600	1,800	リットル	
エキス	2,600	1,800	リットル	
合成染料	2,600	1,800	キログラム	
カーボン	2,600	1,800	キログラム	
ブラック	2,600	1,800	キログラム	
漆	2,600	1,800	リットル	
其他染料	2,600	1,800	リットル	
合計	2,600	1,800		

小計	其他	業名	加	Y
		A		
	五三二	B		
	九三三六	C		
	二〇二八八	計		
		貸付額		
	二〇二八八	取入額		
	八〇二	貸付約		
		取入約		
		貸付		
		取入		
		貸付		
		取入		
八〇四		貸付		
		取入		

第五分科 (醫藥品類)

資源名	位	需			計	總供給額	需給	補		對	策	備	考
		A	B	C				所貯	所貯				
アロム水素酸													
スコホラミン													
大風子				二九七八	二九七八								
テオプロミン				三〇〇八	三〇〇八								
麥角				三三四二	三三四二								
カカオ脂				四七	四七								
クレオソート				九八四	四七八一四								
サントニン				六六	六五六								
塩酸エタニン				三六九二	九一九一								
吐根				五五									
阿仙藥				一五〇〇	一五〇〇								
キナ皮				一〇〇	二〇四								
キニーネ				七〇〇〇	一九三八								
資源名													

128

小計	其 他	オ レ フ 油	塩 酸 ロ カ ル シ ン	セ ネ ガ 板	乳 糖	木 ミ カ	ロ ベ リ ア 草	硫 酸 ア ト ロ ビ ン	資 源 名	
									位	單
	50000								A	需 要 額
	30000								B	
	124786	168	2	5541	119	1534	526	26	C	
	17786	169	2	5541	119	1534	526	26	計	
										總 供 給 額
										需 不 足
										補 填
										對 策
										備 考

備考

右表中本年內ニ為替許可ヲ必要トスル資源名數額及為替許可ノ時期次、如シ。
尚拈孤内、50000元付テ他物資資手、課圖等ニ依リ出得ル積リ之ク輸入ニ努力スルモトス。

資源名	數	同	為替許可時期
キ	10000		十一月下旬
テ	20000		十一月下旬
皮	20000		十一月下旬

計	金属製品	其他ノ機械及 金屑製品	工 具	軸 受	精密機械 千円	資源名		備 考
						位	單	
三〇、〇〇〇	一九〇〇			五〇〇	Mo	A	需 要	
二一、〇〇〇	三、二〇〇		七〇〇	三〇〇	八〇〇	B	額	
二六、六六六	一、五〇〇		一、二〇〇	三、五〇〇	八〇〇	C	(輸入)	
六二、七七六	六、六〇〇		一九〇〇	四、三〇〇	一、二二〇	計	總供給額	
							需給	
							不足	
							節約	
							特別	
							増産	
							輸入	
							要額	
六二、七七六	六、六〇〇		一九〇〇	四、三〇〇	一、二二〇		策 入 額	
							備 考	

備考 鉾山機器中入造石油機械(一、二〇〇、千円)ニ對シテハ物助計畫實施ノ狀況ニテ他分科資金ノ融通等ニ依リ之レカ實施ニ努ムルモノトス

第七分科

資源名	需要			計	供給	不足	補填			備考	
	A	B	C				代用	旧収	増収		輸入
米	三九七・四	九七・二	二四四・六	二四九・五	二六九・四	二〇・一					シヤム國 米 價 関係
大 麥	三六八・五		五二・九	三五一・五	三二〇・六	三八・五					
裸 麥	一一九・二		一五八・四	一七二・五	一五八・二	一四三・二					
小 麥	三二・二		二七九・五	二八〇・八	二六八・五	一三・三					輸出原料(北東亞第三區) 全額米價関係
燕 麥	五九・四		七〇・八	一三〇・二	一七〇・七	五九・四					
玉蜀黍			一三二・二	一三二・二	一三五・五	三・三					米 價 滿洲國ヨリ 二六・一 滿洲國ヨリ 四八・九 中支ヨリ 二・九
高粱			五三・三	五三・三	一九	三四					全額滿洲國ヨリ
麩			一四・二	一四・二	七・七	六・五					滿洲國ヨリ 二〇・九 北支ヨリ 七・二 中支ヨリ 四・〇
混合飼料			三二・一	三二・一	三一	一					全額滿洲國ヨリ
牛 肉	四七五・九	一五・五	三二四・二	三七七・六	二七九・五	九八・一					米 價 其他 五七・〇 八五・〇
豚肉	二一三・七	二〇・二	五九八・一	五九一・六	六八〇・九	三二〇・七					米 價 其他 二八・八 三〇・八
計											米 價 其他 一〇・八 一七・〇

備考 試鳥肉鑑詰費等入二六五五二四當又ル牛肉四七五八件肉當給關係ニ於テ考慮セリ

需給対照及補填料第一号表
第八分科

類別		数量		数量		数量		数量		数量		数量	
輸入	消費	千石	千石	千石	千石	千石	千石	千石	千石	千石	千石	千石	千石
茶	茶	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265
咖啡	咖啡	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265
砂糖	砂糖	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265
其他	其他	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265
計	計	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265	1,265

類別	品名	数量	単価	合計	輸入		輸出	
					数量	金額	数量	金額
九五	植物性芳香揮発油	千四	一一・〇	九五・〇				
九	椰子油		一一・七	一一・一				
三	桐油		一一・〇	七五				
六	牛脂		三二・四	二二・四				
三	カーノールバックス		七六・六	五・六				
其	他		二六・二	一七・五				
計			二六・二	一七・五				
三	ホップ	千四	一一・〇	一五・六				
二	特殊環織絲	千四	三六・九	三六・九				
三	椰子殻織絲		八・三	三六・九				
三	メキシコファイバー		八・三	三六・九				
三	其他植物纖維		八・三	三六・九				
六	山羊毛及駝毛		八・三	三六・九				
三	毛織絲		八・三	三六・九				

類別	品名	単位	数量	金額	備考
第一	和紙物	千冊	四四八	四三九八	
第二	襪	千冊	一三九	一六五	
第三	其他	千冊	五八七	五五六二	
第四	計				
第五	帽子及帽体	千冊	一六七	六八	
第六	其他	千冊	一三五	一二三	
第七	計				
第八	吉着及雜物	千冊	三二六	一〇六	
第九	其他	千冊	五四	四四	
第十	計				
第十一	計				
第十二	計				
第十三	計				
第十四	計				
第十五	計				
第十六	計				
第十七	計				
第十八	計				
第十九	計				
第二十	計				
第二十一	計				
第二十二	計				
第二十三	計				
第二十四	計				
第二十五	計				
第二十六	計				
第二十七	計				
第二十八	計				
第二十九	計				
第三十	計				
第三十一	計				
第三十二	計				
第三十三	計				
第三十四	計				
第三十五	計				
第三十六	計				
第三十七	計				
第三十八	計				
第三十九	計				
第四十	計				
第四十一	計				
第四十二	計				
第四十三	計				
第四十四	計				
第四十五	計				
第四十六	計				
第四十七	計				
第四十八	計				
第四十九	計				
第五十	計				
第五十一	計				
第五十二	計				
第五十三	計				
第五十四	計				
第五十五	計				
第五十六	計				
第五十七	計				
第五十八	計				
第五十九	計				
第六十	計				
第六十一	計				
第六十二	計				
第六十三	計				
第六十四	計				
第六十五	計				
第六十六	計				
第六十七	計				
第六十八	計				
第六十九	計				
第七十	計				
第七十一	計				
第七十二	計				
第七十三	計				
第七十四	計				
第七十五	計				
第七十六	計				
第七十七	計				
第七十八	計				
第七十九	計				
第八十	計				
第八十一	計				
第八十二	計				
第八十三	計				
第八十四	計				
第八十五	計				
第八十六	計				
第八十七	計				
第八十八	計				
第八十九	計				
第九十	計				
第九十一	計				
第九十二	計				
第九十三	計				
第九十四	計				
第九十五	計				
第九十六	計				
第九十七	計				
第九十八	計				
第九十九	計				
第一百	計				

種別	品名	数量		金額		備考
		数量	単位	金額	単位	
資	其ノ他ノ寫真用フィルム	443	千円	312	千円	
資	変性糖蜜	1776	kg	79	千円	
資	其ノ他					
計		7052		414		
第一第十七類計		7052		414		
未償関係要輸入品						
計		443		312		
外		5892		61		
外		9101		591		
外		15055		652		
外		6248		648		
外		5100		90		
外		5648		648		
外		288		288		
外		2892		61		
外		8812		591		
外		15055		652		
外		6248		648		
外		4812		90		
外		5360		648		
外		288		288		
外		7052		414		
外		69		70		
外		7052		414		
外		69		70		
外		7052		414		
外		69		70		

閣内第三六號		昭和十四年五月廿五日		決定昭和十四年五月廿五日		施行	
埋大臣 近		陸軍大臣 近		文部大臣 近		逓信大臣 近	
外務大臣 近		海軍大臣 近		農林大臣 近		鐵道大臣 近	
内務大臣 近		司法大臣 近		商工大臣 近		拓務大臣 近	
大藏大臣 近		逓信大臣 近		逓信大臣 近		逓信大臣 近	
<p>別紙企畫院總裁上申 昭和十四年度貿易計畫綱領</p> <p>右開八件 右開議、供入</p> <p>通牒 案 昭和十四年五月二十六日</p> <p>企畫院總裁宛 内閣書記官長 依命通牒</p> <p>昭和十四年五月二十五日企畫院上申第五。現 引以上申ニ係ル昭和十四年度貿易計畫</p>							

八